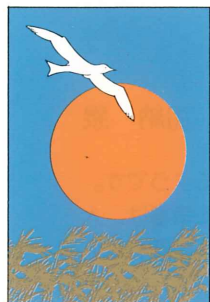


ROTARY
INTERNATIONAL



ガバナー月信1992.3.
MARCH No.10



DISTRICT 2760〔愛知〕

1991～1992年度、国際ロータリーのテーマ

自分を 超えた 眼を Look Beyond Yourself

R.I.会長／ラジェンドラ・K. サブー R.I.理事／蔵並定男



1991～92年度R.I.第2760地区西尾張分区分“INTERCITY MEETING”開催。

1991～1992国際ロータリー第2760地区

ガバナー

加 納 泉

事務所／〒460 名古屋市中区錦一丁目19番30号
名古屋観光ホテル内527号室
TEL(052)221-1877 FAX(052)221-1885

Governor's
monthly
letter

一本の糸



一本の糸

ガバナー 加納 泉

人の世のあり方の基本については、古来二つの考え方があるようです。

先ず、人生は心であるという理念があります。人生における幸福は、人の心によってのみ得られるとする説であります。古今東西多くの優れた人格が繰り返し唱えられたところで、仏陀の慈悲、イエス・キリストの愛、等はその代表的思想であります。この説は、シーザーの物はシーザーのところへと、断固言い切られることで分かりますように、どこまでも心の純粋さを求め続けて行くところにその基本的性格があり、私ども凡人が、中々ついて行けない厳しさを漂わせているようです。

そこで、私どもの目は、どうしても次の説に向けられてしまうことになります。その説は人生とは力であるという考えであります。人生における幸福は、結局は力によってしか味わうことは出来ないとする考えであります。ここで力とは、権力や財力は言うには及ばず、学歴、家柄、社会的地位、教養、嗜好から智力、体力、気力にいたるまで、社会的に他に優越するに値する一切の力を言うのでしょうか。この説は大変分かり易く、私どもの心身を委ね易い特色がありますが、その反面、どうもすると他人の犠牲の上にしか成り立たないとか、徐々に持つ者の心を崩壊させて行くといった致命的な欠点もあるようです。先年来のいくつかの政治的混乱の渦中の人となった経済人の一人も、いわばこの説に立ってその成果を追求されたのかと思われませんが、金が俺の心を駄目にした、最初からやり直しだ、との感慨をしみじみと洩らされた由であります。

多くの常識人は、この二つの説を適度に自得し、自分の人生という籠の中に適量の心と力とを雑然と取り入れて適宜持ち歩いておられるようです。併しながらロータリーの世界においては、それだけで可とすべきではありません。ロータリアン各位はこの心と力とを一本の糸でしっかりと結び付けて持ち歩くことを期待されております。そしてその一本の糸こそ、ロータリーをしてロータリーたらしめる奉仕の精神であり、サービスの心掛けではないかと思うのであります。

当節の日本人は、その原因の如何を問わず、どうもすれば心より力の方に傾斜した日々を送りつつあり、しかも、日とともにその傾斜の度を深めつつあるようで、それが昨今における我が国の政治社会一般の混乱の主要な原因ではないかと考えます。そのような見地から、私どもロータリアンは、今こそロータリーが現実を果たすべき今日の役割を自覚し、その課題を的確に実行して行くべきではないかと考える次第です。

今日流行語として企業に求められている Philanthropy（博愛）とは、企業にもロータリーの精神、Service Above Self を具備すべきだと説く何ものでもない意を強くするものであります。

1992年規定審議会報告

1992年規定審議会報告

地区代表議員 田中 徹

1992年規定審議会は1月21日より25日まで5日間にわたり、アナハイムのマリオットホテルで開催されました。但し実質審議は4日間で終了しました。出席した代表議員は世界491地区より489名、日本からは31地区、31名が出席しました。さらに投票権を持たない R.I. 関係者を含め総勢519名で開催されました。

今回の提案件数は先回のシンガポールの時の2倍に達し制定案272件、決議案77件で、このため連日朝8時半より夜7時頃まで審議が続けられました。審議の方法はロバーツ法と云って少数意見も十分取り上げられる、きわめて民主的な方法で賛成はアイ、反対はノーの発声で採決され、声での判別困難な時は起立してその数で採決されました。

個人的感想であります。世界174カ国、民族、言語、宗教、生活習慣の異なる人々が一冊の手続要覧によって結ばれ且つ活動しているという事実、スペイン語、ポルトガル語圏の発言が活発であったこと、安易な提案は悉く却下、否決されたこと、R.I. にたいする財政上の厳しい注文がついたこと、そして決議23-34が残されたことが印象に残りました。

又、ロータリー大国と云われながら日本からの6提案は全て否決、日本への世界の微妙な意識を感じたのは私だけであっただろうか。採択された中から数件を報告します。

92-004 クラブ会長エレクトは会長エレクト研修セミナーを地区協議会に出席することが必須とされた。但し病気その他、出席不可能の時はインカミング・ガバナーの許可があればそのクラブから代理を出すことができる。(賛成281・反対202)

92-011 アディショナル正会員の基盤を拡大して少なくとも5年間いずれかのローターアクトクラブ会員であった者を含める。

92-019 正会員は引退後直ちに自動的にパスト・サービス会員となる資格が得られる。

92-055 自国を14日以上離れて旅行する人は海外で例会に出席した回数だけ、海外に居る間のメイクアップとして認められる。(これは海外でのメイクアップの貯金である。)

92-056 クラブ例会当日、例会出席を不可能にする様なクラブ理事会承認のロータリーの仕事に従事した時はメイクアップとして認める。(メイクアップについてはクラブの委員会、クラブ協議会、過半数の会員の携わるプロジェクトへの参加等をメイクアップとして認めよとの提案があったが、全て否決された。従ってこの Rotary Business は極めて重みのある仕事と解されたい。)

92-075 連続2回を越えて例会を休会としない。(クラブ理事会は裁量で1ロータリー年度2回まで例会を取りやめることができるが連続して2回以上の休会を禁ずるもの。)

92-096 地区ガバナーノミニのクラブ推薦には地区内5クラブの合意を必要とする。

92-133 1993年7月1日より人頭分担金を毎年米貨2ドルずつ引き上げる。(現在500万ドルの剰余金があるが経費は毎年6%ずつ増加しており2年後には赤字が予測される。ブラジル、インド、アルゼンチン、フィリピン等が賛成、議論の結果起立採決、賛成355・反対112で可決)

92-135 毎年バランスのとれた R.I. 予算を作成する件

- 92-136 R.I. の財務報告を毎年公表する件
- 92-137 R.I. 財務 5 ヶ年計画を立てる件
人頭分担金の値上げは認めたが R.I. に厳しい注文がつけられた。
- 92-286 社会奉仕に関する新方針。最終日の午後、日本からの蔵並理事によって提案、直ちに賛成動議があり議長の採決しますと云う声と共に「アイ」という大声の中で簡単に採決された。当初、決議23-34が削除されるのではないかと の憶測もあったが「決議23-34、26-6、36-15、64-43、66-49に加えて」新方針を採択するというものである。
- 92-265 実質的変更なしに国際ロータリー定款を簡素化する件
- 92-326 1995年規定審議会までに R.I. 細則を簡素化するための特別委員会を任命する決議。
- 以上の2案は連動するもので、どの様に簡素化されるのか注意深く見守る必要があります。

又、当地区5クラブの共同提案であるロータリークラブ細則の理事および役員の選挙に関する案件は、如何なる理由によるものか案件として採用されず、全く不可解なことであります。実は同様に日本の他の2地区のクラブ提案も採用されず、これについて蔵並 R.I. 理事を通じ調査していただくようご依頼しました。又、各クラブには R.I. 事務総長より採択された案件が報告されます。もしクラブとして反対の意志があれば同封の用紙に記入して返送して下さい。反対が10%を越える時はその案件は無効となり国際大会で再度投票となり採決されます。反対でない場合は添付用紙はそのままで返送の必要はありません。

最後に採択された議案は国際大会終了直後の7月1日より発効となり、財務事項については翌年1月1日より発効することになります。

文庫通信

- 「ロータリーと禁欲の倫理」佐藤千尋 1991年
59頁〔大分 RC ☎0975-32-0611〕
- 「ロータリー百話」 辻忠夫 1991年
222頁〔第2680地区 ☎078-222-0202〕
- 「ロータリー随想」 菅生浩三 1991年
46頁〔菅生浩三 ☎06-373-1230〕
- 「ロータリーで言う職業奉仕とは」
東京日野 RC (1991年) 1枚 (A版1)
〔東京日野 RC ☎0425-94-3711〕
- 「クラブ奉仕」 東京荏原 RC 1991年
85頁〔東京荏原 RC ☎03-3443-6000〕
- 「1989年～90年ロータリーにおける社会奉仕活動」川崎 RC 1991年 33頁
〔川崎 RC ☎044-233-8903〕
- 「豊川ロータリークラブ国際奉仕33年のあゆみ」豊川 RC 1991年 71頁
〔豊川 RC ☎05338-6-2100〕
- 「無限のフィールド ローターアクト」池上正之
1991年 56頁〔池上正之 ☎0265-72-4060〕
- 「ROTARY YOUTH EXCHANGE」
第2720地区 1990年 361頁
〔第2720地区 ☎0979-22-6908〕
- 「ロータリーのイメージ」R.I. 1991年 182頁
〔日本支局 ☎03-3355-5391〕

<ビデオ>

- 「水漫々の…米山梅吉 その生涯」静岡放送
1991年 47分 テレビドラマ〔文庫〕

【注】〔 〕 = 問合せ先

1992年 規定審議会審議結果報告

制定案

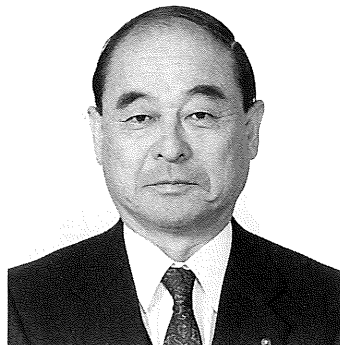
92- 1	×	92- 58	取下げ	92-115	○	92-172	取下げ	92-229	×	92-286	○
92- 2	×	92- 59	×	92-116	取下げ	92-173	取下げ	92-230	×	92-287	○
92- 3	×	92- 60	×	92-117	取下げ	92-174	取下げ	92-231	取下げ	92-288	×
92- 4	○ (修正)	92- 61	×	92-118	×	92-175	○	92-232	×	92-289	×
92- 5	×	92- 62	×	92-119	取下げ	92-176	取下げ	92-233	取下げ	92-290	×
92- 6	取下げ	92- 63	×	92-120	○	92-177	○ (修正)	92-234	×	92-291	理事会付託
92- 7	×	92- 64	×	92-121	取下げ	92-178	取下げ	92-235	×	92-292	理事会付託
92- 8	×	92- 65	取下げ	92-122	取下げ	92-179	×	92-236	取下げ	92-293	理事会付託
92- 9	×	92- 66	取下げ	92-123	○	92-180	○ (修正)	92-237	○ (修正)	92-294	取下げ
92-10	取下げ	92- 67	×	92-124	×	92-181	取下げ	92-238	○	92-295	取下げ
92-11	○ (修正)	92- 68	×	92-125	×	92-182	取下げ	92-239	取下げ	92-296	×
92-12	取下げ	92- 69	×	92-126	×	92-183	○ (修正)	92-240	取下げ	92-297	×
92-13	取下げ	92- 70	×	92-127	取下げ	92-184	取下げ	92-241	○	92-298	×
92-14	取下げ	92- 71	取下げ	92-128	取下げ	92-185	取下げ	92-242	取下げ	92-299	×
92-15	取下げ	92- 72	×	92-129	取下げ	92-186	取下げ	92-243	取下げ	92-300	取下げ
92-16	取下げ	92- 73	×	92-130	×	92-187	○(b)(修正)	92-244	取下げ	92-301	取下げ
92-17	取下げ	92- 74	×	92-131	理事会付託	92-188	○ (修正)	92-245	取下げ	92-302	取下げ
92-18	取下げ	92- 75	○	92-132	理事会付託	92-189	○	92-246	取下げ	92-303	取下げ
92-19	○	92- 76	×	92-133	○ (修正)	92-190	○ (修正)	92-247	取下げ	92-304	取下げ
92-20	×	92- 77	×	92-134	取下げ	92-191	取下げ	92-248	取下げ	92-305	取下げ
92-21	取下げ	92- 78	×	92-135	○ (修正)	92-192	取下げ	92-249	○ (修正)	92-306	取下げ
92-22	×	92- 79	×	92-136	○ (修正)	92-193	×	92-250	×	92-307	×
92-23	×	92- 80	×	92-137	○ (修正)	92-194	取下げ	92-251	取下げ	92-308	取下げ
92-24	×	92- 81	×	92-138	取下げ	92-195	×	92-252	取下げ	92-309	取下げ
92-25	取下げ	92- 82	×	92-139	○ (修正)	92-196	○	92-253	取下げ	92-310	×
92-26	×	92- 83	取下げ	92-140	○	92-197	×	92-254	取下げ	92-311	×
92-27	取下げ	92- 84	取下げ	92-141	○	92-198	○ (修正)	92-255	取下げ	92-312	取下げ
92-28	×	92- 85	取下げ	92-142	○ (修正)	92-199	取下げ	92-256	×	92-313	取下げ
92-29	×	92- 86	×	92-143	○	92-200	○	92-257	×	92-314	×
92-30	×	92- 87	取下げ	92-144	×	92-201	○ (修正)	92-258	取下げ	92-315	取下げ
92-31	×	92- 88	取下げ	92-145	取下げ	92-202	取下げ	92-259	取下げ	92-316	取下げ
92-32	取下げ	92- 89	取下げ	92-146	取下げ	92-203	取下げ	92-260	取下げ	92-317	取下げ
92-33	取下げ	92- 90	取下げ	92-147	取下げ	92-204	○	92-261	○	92-318	○
92-34	×	92- 91	取下げ	92-148	取下げ	92-205	×	92-262	取下げ	92-319	×
92-35	×	92- 92	取下げ	92-149	取下げ	92-206	○	92-263	○	92-320	取下げ
92-36	×	92- 93	×	92-150	取下げ	92-207	取下げ	92-264	○ (修正)	92-321	取下げ
92-37	取下げ	92- 94	×	92-151	取下げ	92-208	取下げ	92-265	○ (修正)	92-322	取下げ
92-38	取下げ	92- 95	×	92-152	取下げ	92-209	取下げ	92-266	取下げ	92-323	×
92-39	取下げ	92- 96	○	92-153	取下げ	92-210	取下げ	92-267	×	92-324	取下げ
92-40	×	92- 97	取下げ	92-154	取下げ	92-211	取下げ	92-268	×	92-325	×
92-41	×	92- 98	取下げ	92-155	取下げ	92-212	○	92-269	取下げ	92-326	○
92-42	×	92- 99	取下げ	92-156	取下げ	92-213	取下げ	92-270	×	92-327	○
92-43	×	92-100	取下げ	92-157	取下げ	92-214	○ (修正)	92-271	取下げ	92-328	○
92-44	取下げ	92-101	取下げ	92-158	取下げ	92-215	取下げ	92-272	取下げ	92-329	×
92-45	×	92-102	取下げ	92-159	取下げ	92-216	取下げ	92-273	○ (修正)	92-330	×
92-46	×	92-103	×	92-160	取下げ	92-217	○ (修正)	92-274	取下げ	92-331	○ (修正)
92-47	×	92-104	取下げ	92-161	取下げ	92-218	取下げ	92-275	取下げ	92-332	取下げ
92-48	×	92-105	取下げ	92-162	○	92-219	取下げ	92-276	取下げ	92-333	×
92-49	×	92-106	×	92-163	取下げ	92-220	×	92-277	取下げ	92-334	×
92-50	×	92-107	×	92-164	取下げ	92-221	取下げ	92-278	○ (修正)	92-335	×
92-51	×	92-108	取下げ	92-165	取下げ	92-222	取下げ	92-279	取下げ	92-336	×
92-52	×	92-109	×	92-166	取下げ	92-223	○	92-280	取下げ	92-337	取下げ
92-53	○ (修正)	92-110	×	92-167	×	92-224	取下げ	92-281	×	92-338	×
92-54	取下げ	92-111	×	92-168	×	92-225	取下げ	92-282	取下げ	92-339	×
92-55	○	92-112	取下げ	92-169	取下げ	92-226	取下げ	92-283	×	92-340	×
92-56	○	92-113	取下げ	92-170	取下げ	92-227	取下げ	92-284	×	92-341	×
92-57	×	92-114	×	92-171	○ (修正)	92-228	○ (修正)	92-285	取下げ		

○ = 採決 × = 否決

R.I.第2760地区ロータリー財団委員長研修会報告

R.I.第2760地区 ロータリー財団委員長 研修会報告

地区ロータリー財団委員長 堀田逞二



ロータリー財団創設75周年記念 第2760地区 ロータリー財団委員長研修会開催

- とき 平成4年1月20日(月)14:30～18:00
 - ところ 名古屋観光ホテル
 - ホスト 名古屋中ロータリークラブ
- 参加者 地区内各クラブ財団委員長・次年度委員長予定者・地区財団委員 総員154名

アドバイザー

加納 泉 現ガバナー
中村繁男 パストガバナー(急病にてご欠席)
神戸政治 ガバナーノミニ

コーディネーター

堀田逞二 地区ロータリー財団委員長(名古屋中 RC)

パネラー

星野 充 地区ロータリー財団副委員長(一宮 RC)
小出忠孝 地区ロータリー奨学金委員長(名古屋東 RC)
深見 章 地区ロータリー学友会委員長(名古屋千種 RC)
日比栄一 地区ロータリーボランティアコーディネーター(名古屋北 RC)

ロータリー活動も前半を終り、いよいよ後半に入ったが、第2760地区ロータリー財団委員会は新年早々、地区内全クラブの財団委員長及び次年度委員長予定者を集めて、研修会を開催しました。

冒頭 堀田委員長は研修会の開催目的に次の3点を列挙して協力を求めました。即ち

- ① 本年1992年は、ロータリー財団が創設されてから丁度75周年に当たるので、各クラブに

において、何か特別な記念事業を企画し実行していただきたい。(ロータリー財団は1917年、第6代 R.I. 会長アーチクランプ氏によって提唱され、スタートした。)

- ② ロータリー財団の運営システムが従来のリワードシステムからシェアシステムに変更されるので、今から勉強を重ねて行きたい。(シェアシステムは1994～95年度からスタートの予定。)

- ③ 1993～94年度の当地区の奨学生の数には26名という画期的な枠を頂いたので、優秀な候補者の推薦に一層のご協力をいただきたい。
次いで研修会に移り、各パネラーより夫々説明と提案がなされました。



壇上のパネラー、アドバイザー

星野 充 財団副委員長は、シェアシステムについて詳述し、この制度の採用により地区の自主性は大きくクローズアップされるが、それだけに地区の責務も大きくなる。又、還元資金が3年後ということから、ガバナー間の縦の関係がより緊密にならねばならないという組織内の矛盾が出てくる。等々の問題点を提示しながら、今後の幾多の課題を示唆した。

小出忠孝奨学金委員長は、奨学生の数に26名という過去に例を見ない非常に大きな褒賞枠を頂き、身が引き締まる思いがする。優秀な学生諸君を送り出すため精一杯頑張りたい。各クラブの委員長各位も候補者推薦に真剣に取り組んで頂きたい。と協力を求めた。

深見 章 学友会委員長は、平素の学友会の活動状況を詳しく報告して、参加者の認識を深めた。学友会は奨学生OBの組織であるが、留学経験者の組織であるので、新しく出掛ける奨学生諸君のためのガイダンス、オリエンテーションの指導者としては無くてはならない存在であり、学友会組織の指導者である深見委員長には重責がかかっているわけである。



加納ガバナーと神戸ガバナーノミニエ

日比栄一ボランティアコーディネーターは、自らの任務を説明し、国際奉仕委員会との連繫状

況を報告した。ボランティア活動の企画は何れも国際奉仕委員会の活動と連繫して進められるべき内容であり、今後もコーディネーターとして取り持っていきたいと述べた。

会議は、寄付金の免税問題、奨学生に対する語学力重視の問題、奨学金の発展途上国への贈与の問題、シェアシステム移行時の専門機関設置の問題等、種々の討議が熱心に行われ、夕刻まで及びました。

研修会終了後、立食形式で懇親会が催されましたが会議の後の酒はうまく、あちこちに親睦の輪が広がりました。

最後は、大きな輪を作って“手に手つないで”を斉唱し、本年度後半の活動を誓いあいました。



熱心に討議する各クラブ財団委員長の皆さん

訃 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

- | | |
|-------|-----------------|
| 1月11日 | 田中 卓郎 (名古屋西RC) |
| 1月21日 | 大池 秀雄 (名古屋南RC) |
| 1月24日 | 前田源一郎 (名古屋RC) |
| 1月26日 | 芹澤 勲 (名古屋港RC) |
| 1月31日 | 青木 賢三 (名古屋瑞穂RC) |
| 2月7日 | 植村 清 (名古屋和合RC) |
| 2月7日 | 仙石 信博 (名古屋北RC) |
| 2月16日 | 六鹿 貞一 (名古屋西RC) |

地区クラブ奉仕委員会会議

R.I.第2760地区 1991～1992年度
地区クラブ奉仕委員会会議開催

地区クラブ奉仕委員長 福与碩夫

本年度地区クラブ奉仕委員会会議が1992年1月31日、名古屋中ロータリークラブをホストとして名古屋観光ホテルで開催された。テーマは本年度加納ガバナーの各クラブの内部充実をはかるようにとのご意向を受けて、“ロータリーの質の向上”といたしました。地区委員会ではパストガバナーの田中徹カウンセラーを中心として加納ガバナー、伊藤地区幹事にもご参加頂き、数回にわたりミーティングを重ね、各クラブには別紙の様なアンケート調査を実施し当日の資料とさせていただきました。各クラブのご苦心の程が窺え、今後のクラブ奉仕活動の参考になるのではないかと考えます。



休む間もなく直ちに帰国後このクラブ奉仕委員会会議に出席され、カウンセラーとしてご指導を頂くと共に規定審議会の雰囲気、決議23-34にまつわるエピソード等特別に書き下ろして頂いた資料を基にお話し頂く事ができました。改めて厚くお礼申し上げます。加納ガバナーからは各クラブの会員増強について会員がただ知り合いだから入会を要請するのではなく、尊敬できる方の入会を基本とすれば、自ずから各クラブの量も質も向上するとの発言が参加者に変な感銘を与えたと思われます。地区委員からもそれぞれの立場から、アンケート結果を踏まえ意



又当日は田中 P.G. が当地区を代表してカリフォルニア州アナハイムで開催された規定審議会に出席され200件に近い議案を3日で審議する強行日程であったようです。日本人ロータリアンにとって特に関心の深い決議23-34の廃止決議は行われず、別に社会奉仕についての新声明が蔵並理事より提案され可決されたとの事があります。田中 P.G. はこの審議会に出席され



義深い発言を頂くことができました。

参加者約350名、大変熱気に溢れる雰囲気の中で、熱い討議が続けられ質の向上というテーマに相応しい会議であったと考えられます。また会議に引き続き懇親会がもたれ地区内から集まった参加者一同は加納ガバナー、田中カウンセラー、各分区代理を囲んで久し振りに懇親を深め友情を交換する事ができました。最後になりましたが当日運営に当たっていただきました井上会長、山内クラブ奉仕委員長、尾上ソングリーダーを始め中ロータリークラブの関係者に厚くお礼申し上げます。

例会出席を楽しく意義あるものとするために各クラブが工夫している例

- 例会においてSAAの方の協力によりまして、テーブルの座席がいつもいろいろの位置に変わり、テーブルの座席の作りかたが大変よくできている。
- 食事の内容を、和・洋・中華等その都度変えている。
- 例会席はくじで決め、特定のグループができないようにしている。
- 会員の健康第一をP.R.指導する。
- 毎月最終例会において、友愛の日を設けて立食パーティー風にし、会員間の友愛を深め、新会員の同化をはかっている。
- フリータイム（食事の時間、コミュニケーション会話の時間）を割に多く持っている（約15～20分）。
- 座席配置、ニコボックスの報告の方法、ストレッチ体操等。
- 毎月1回1年間テーマを決めて外部より講師を呼んで会員が興味をもって出席出来る様努力をしている。昨年度は音楽卓話（都都逸からオペラ等まで）今年度は歴史卓話を（国内・国外の歴史的な話を）行っている。

クラブ奉仕に関する意見

- 会員の健康管理を重視し、会員に年2回以上の健康診断の受診をすすめたい。
- 奉仕活動の主体は、云うまでもなく各委員会であるが、会員各人の意見を出来るだけ糾合した内容のものとしたい。
- 従来の奉仕活動のマナー化に注意して計画したい。
- 例会中私語が多い。特に古い会員が非常に私語が多い。
- 参考までに入会時、新入会員に渡す品。
 - ①ロータリー入門書
 - ②定款、細則、慶弔規定（安城クラブ）
 - ③年間事業計画書並報告書
 - ④創立30周年の記念誌
 - ⑤ロータリーの友
 - ⑥会報（日報）
 - ⑦四つのテスト等
- 新入会員のオリエンテーション時に本年度より必要な情報を箇条書きにしたものを作成した。
- 「早退予防」はあまり感心出来ない。何故ならば早退が良いか悪いかはロータリアン本人の自覚の問題であり、それを外部から強制するのは大人気ないと思う。よんどころない事情のある会員の為のルールである。早退及び服装等々の問題はそのクラブの雰囲気がそうさせるのではないか。クラブの雰囲気づくりが大事だと思う。
- 世紀末の社会的混迷の中で、特に日本における価値観の混乱はひどい。QCこそオピニアルリーダーとしての研修の場とすべし。人間として「普遍的価値観」について研究討論委員会（地区→全国→世界）を創設したらどうだろう。
- 3年未満の会員に対して立食例会の場でクイズ方式で会則の理解度を深めるためのテストを行った。

R.I.第2760地区 INTERCITY MEETING

1991～92年度国際ロータリー第2760地区西尾張分区

INTERCITY MEETING

- と き／平成4年2月1日(土)14:00～19:00
- ところ／名古屋国際ホテル
- ホスト／西春日井RC
- 出席者数／267名

去る2月1日(土)午後2時30分より名古屋国際ホテル老松の間において西春日井RCのホストにより西尾張分区IMが盛大に開催されました。当日は「環境保全とごみのリサイクル」をテーマに講演を元大阪市大本多淳裕先生を予定しておりましたが、数日前急病入院となり、クリーンジャパンセンター相談部長元田欽也先生に変更、またしても前夜から関東地方の豪雪のため来名出来ず、当日早朝に奥谷博俊パストガバナーの「いかに健康を害しているか」の講演、パネ

リストに地区社会奉仕岡本櫻二委員長、尾張中央環境保全丹羽那一委員長をお願いし、地区環境保全長谷川淳一委員長のフォーラムの下、無事終えることが出来ました。ハプニングという条件の下、流石と思われる見事なお話で、出席者一同感銘に打たれました。また、分区各クラブ参加の名の下でタクト稲沢RC田中省三君、ピアノ一宮中央川瀬千賀子さん、余興あまRC大竹和美君の方々のご協力により、IMとして思い出深い一日でした。

自分を越えた眼を



奥谷パストガバナーの「いかに健康を害しているか」の講演



あまRC大竹氏の見事な手品、思わず微笑みが！



神戸ガバナーノミニエ、岡本パネリスト他267名の方々ご出席のなごやかな懇親会



大会当日水野西尾張分区代理の誕生日でした。

1991～92年度国際ロータリー第2760地区三河第二分区 INTERCITY MEETING

- とき／2月8日(土)14:30～18:30
- ところ／トヨタ会館
- ホスト／豊田西RC
- 出席者数／388名

去る2月8日(土)午後2時30分より、トヨタ会館において、豊田西RCのホストにより盛大に開催されました。加納泉第2760地区ガバナーの挨拶に続き、「自動車産業の現状と当社の役割」と題してトヨタ自動車(株)取締役役堀籠登喜雄氏の講演が行われました。最後に次期ホストクラブ岡崎RC大原達志会長の挨拶があり、第一部を

終了しました。第二部として、中村パストガバナーの乾杯の音頭でなごやかな懇親会が催されました。アトラクションとして伝統芸能「棒の手」「松平和太鼓」の勇壮な演技の披露に盛大な拍手が贈られ、三河第二分区RCの皆さんの親睦と交流の輪が広がりました。



「自動車産業の現状と当社の役割について」と題し、堀籠登喜雄氏が講演されました。



中村パストガバナーによる乾杯の音頭により懇親会が催されました。



豊田、宮口棒の手保存会の皆さんによる「棒の手」の演技。



徳川の始祖、松平親氏から数えて3代、信光の初陣に際して打ったのが始まりといわれる「松平和太鼓」。

ロータリー奨学生第一回報告書

ロータリー奨学生第一回報告書

アルバータ大学 松村 しずか

指導教官

Dr. Bruce Bain (ブルース・ベイン博士)

アルバータ大学教授 教育心理学

適応状況

最初のひと月(九月)はかなり辛かった。周囲の人々はほとんど皆親切で友好的だったのだが、ほとんど対人恐怖のようになり、人と顔を合わせるのも話すのも怖いという状況だった。このようになった理由の一つに、私にとってこれが初めての海外体験であり、勝手の違う場所でどう振る舞ってよいものか全く見当がつかなかったということが考えられる。また別の理由として語学力の不足があげられよう。はじめのうちは人々があまりに早く話すので何を言っているのか全く理解できなかった。

ふた月目(十月)にはかなり状況は好転した。まだ時折ききとりと会話に困難を感じたが、カナダにいるという状況に慣れて、なじんできた。そこで今ようやく本格的に勉強に取り組み、カナダという国を知る下地が出来たといったところである。

研究計画

カナダに来るまでは、私の興味は専門である教育心理学に関するいくつかの側面に向けられていた。授業観察、障害児教育、学習理論等である。しかし今ひとつ興味の内容が深まらず、対象も絞り切れないままだった。現在は比較文化コミュニケーション、主に英語によるコミュニケーションと日本語によるコミュニケーションの違いというところに興味が絞られつつある。幸い、指導教官の専門はこの分野をカバーしており、よい指導を受けて集中的にこの方面に取り組んでいるところである。この教官の授業で

書くことになっている論文もこのテーマで進めるつもりでいる。

今学期とっている授業は三つで、学習理論、社会心理学、そして私の指導教官の授業である「言語・知覚・バイリンガル」である。

十月に中間試験があり、やれるだけのことはやったのだが、結果は必ずしもよいものではなかった。十二月の期末試験では更に努力してもっとよい成績を上げたいと思っている。

来学期も三つの授業をとる予定である。発達理論・人格理論・通年授業である指導教官の授業の三つである。他に、単位にはならないがコンピューターのコースをとる予定である。というのも、コンピューターは論文の作成・編集に非常に便利であり、ぜひ使い方をマスターする必要があるからである。また、英語のコースをとることも検討している。まだまだ語学力が十分とはいえず、短期間で上達させる必要を強く感じるからである。

ホスト国と家庭・各種施設・史跡への訪問

カナダは世界で第二位の広い国土を持つ国である。これは日本の国土の面積の27倍に相当する。様々な人種・民族が暮らしており、それぞれが自らの持つ伝統文化を保持することが望まれている。カナダが「人種のモザイク」と呼ばれる所以である。私の住むエドモントンはアルバータ州の州都であり、六十万の人口のうち多くは白人だが、中国系、ウクライナ人、原住インディアン、ベトナム系等もよく見かける。英語が主要言語だが、カナダのもう一つの公用語たるフランス語をはじめ、五十以上の言語がエドモントン市内で使われているという。

一般的に言って、カナダ人は大変気さくで友好的である。エドモントンに来て以来、外国人

又は日本人だからというので嫌な思いをしたことはほとんどない。これまでに夕食、パーティ、コンサート等、様々な形でカナダ人から招待を受けて、いくつかの家庭を訪問したが、まずちょっとした驚きだったのは、カナダの家では日本と同じように家の中では靴を脱ぐということだった。(内ばきをはくことも多いが、原則的には内と外を区別する。) 西洋の家では一様に家の中でも靴をはいているものだと思い込んでいた私にはちょっとした発見だった。

多くのエドモントン市民は質素に暮らしているが、生活を楽しむということも知っている。パーティやディナーを家庭で開くことはごくふつうで、友人や私のように来たばかりで馴染んでいない者も招き、招き返されるのである。友好と歓待の精神はカナダ人にとって最も大切なことのひとつとされているように見うけられる。

多くのカナダ人は家族を大変愛していて、これを隠さず表現する。

私の住む寮の学生の多くが家族や親戚の写真を沢山持ってきており、始終家と電話で連絡をとりあっている。その一方でホームレスの子供や離婚の問題が深刻化しているという。機会あって一度いわゆる“ステップファミリー”を訪問したことがあった。私の友人というのが41歳の婦人で、中学3年の息子がおり、結婚はしていないのだが一緒に住んでいる49歳の医師がいて、その彼にも二人の息子がいるという家庭である。彼らは皆折りあって仲良く暮らしている様子だったが、そうなるまでにいろいろ辛いことがあったのではないかと私は思った。

エドモントン市民の働き方は月曜日から金曜日までしっかりと働き、週末はフルに楽しむというのが典型であろう。ほとんどの店や施設は金曜日には早目に閉まり、多くの人々がパーティ、コンサート、映画等に出掛ける。市が持つエドモントン交響楽団が低料金で多くのコンサートを催し、市民に親しまれている。冬は大変寒くなるのだが、それでも人々は外に出て戸外のス

ケートやクロスカン트리スキーを楽しむということで、冬の本格的な到来も楽しみの一つである。

日曜日には多くの人々が教会に出掛ける。キリスト教はカナダの文化に深く根ざしているようである。教会の数は大変多く、様々なイベントがそこで催され、誰にでも開かれている。私自身も教会へ通っているが、教会の人々は特に暖かい心を持っているように感じる。

ロータリークラブとの接触

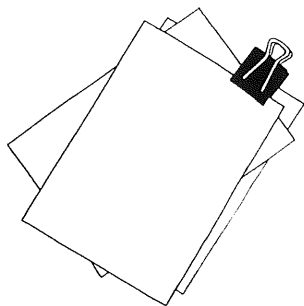
エドモントンに着いてからしばらくして、ホストクラブとの接触が始まった。九月のなかばには Millwoods Rotary Club を訪問した。いずれ双方の都合のよい時に講演を行う予定である。このクラブの委員長であるオットー・グルックラー氏が私のカウンセラーをつとめて下さり、大変お世話になっている。新しい環境への適応についても、ロータリークラブとの交流についても、細かい配慮と心づかいをいただいている。11月9日には地区ロータリー財団の会議に出席した。グルックラー氏も私も当日になってその会議がエドモントン市内であることを知り、とるものもとあえず駆けつけたという感じだったのだが、スピーチを求められ、即席の短い(自己紹介程度の)スピーチを行った。決してうまく話せたとはいえないのだが、出席したロータリアン諸氏は暖かく受けとめて下さった。前々から手紙や電話等で連絡をとって名前だけは知っていたロータリアンの人達にも会うことができて、歓談した。エドモントン市内の他のロータリークラブからの招待をいくつか受けた。訪問と講演は年が明けてからになるであろう。国際ロータリーの友好の精神にはいつも感銘を受けるが、それが外国でとなるとより一層素晴らしさがわかり、身に染みるものがある。留学生には不可欠の援助―経済面、精神面の両方で―をロータリーから受けたことは決して忘れられないし、忘れまいと思う。

第2760地区ニュース・お知らせ・その他

3月13日の 「世界ローターアクトの日」を 祝いましょう。

From: Promotional Services Department,
Rotary International

国際ロータリー理事会は毎年3月13日を「世界ローターアクトの日」として指定し、これら18才から30才までの実業および専門職務に携わる若い人たちの国際理解と人道的奉仕分野における業績を表彰し、祝賀することとなりました。1992年の「世界ローターアクトの日」を特に取り上げるに当たり、ラジェンドラ・サバー会長は、ローターアクトおよびロータリー・クラブが識字率向上訓練セミナー、合同奉仕プロジェクトのためのウォーキング・マラソンによる募金活動、高齢者の慰問、子供の健康向上を促進するための会合、薬物乱用防止活動などの国際的規模を有する活動に参加するよう奨励しております。また、ロータリアンは少なくとも週例会の一つを地元のローターアクト・クラブのプロジェクトか、あるいは、ローターアクト・クラブの結成に充当するよう要請されています。また、ローターアクトおよびロータリアンはこの日を地元のメディアに広報し、またこの機会を捕らえ、両クラブ間のコミュニケーションの向上を図るよう要望されています。



ロータリアンの皆様方へ

ロータリーの友委員会 委員長 高野 孫左卫門

ロータリーの友につきましては常々ご指導賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、全国会員名簿は会員数の増加にともない、ページ数が増大しております。このため製作単価が漸次上昇、お買い上げ部数の漸減を招き、これがさらに製作単価を上昇させる原因となっております。製作単価のこれ以上の上昇を防ぐため、お買い上げ部数の増加に絶大なお高配、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

1992-93年度版全国会員名簿およびロータリー手帳のお申し込み第2次締め切り日は3月20日です。



おめでとうポールハリスフェロー
(12月度)

黒河陽(岡崎)	岡本耕輔(碧南)
安達一真(豊橋北)	榊原巖(碧南)
磯隆俊(豊川宝飯)	杉浦健次(碧南)
堀田幸三(豊川宝飯)	河原秀明(碧南)
杉江義夫(豊田三好)	中根佑治(碧南)
馬場光男(稲沢)	木村仁司(碧南)
森武彦(稲沢)	木村克美(碧南)
影山和明(名古屋瑞穂)	岡田赳勇(碧南)
森恒夫(名古屋瑞穂)	船橋茂行(小牧)
近藤雄亮(名古屋瑞穂)	舟橋章好(小牧)
鈴木昭二(名古屋瑞穂)	舟橋弘(小牧)
安原徳政(尾張中央)	玉置政利(小牧)
石川雄晤(尾張中央)	儀賀良公秀(名古屋名東)
権田宣弘(常滑)	中川毅一(名古屋名東)
美濃満(常滑)	沢田章(名古屋名東)
森島昭二(半田南)	加藤義忠(名古屋名東)
日比孝一(半田南)	須賀康夫(名古屋名東)
斎藤吉博(刈谷知立)	佐橋渡(名古屋名東)
山口禎二(知多)	長坂久(名古屋名東)
大池哲郎(名古屋東南)	近藤信衛(名古屋名東)
都倉吾一(尾西)	北川弘二(名古屋名東)
鈴木繁玄(蒲郡)	山田武司(名古屋名東)
石川敬(一宮中央)	佐藤大治(名古屋名駅)
多田博剛(一宮中央)	隅田耕市(名古屋名駅)
渡辺秀夫(豊川)	

第2760地区 出席報告

1992年1月分

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数		
				'91年 7月1日	当 月	増 減					'91年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	3	43	43	0	西 尾 張 分 区	あ ま	99.73	4	93	92	- 1
	半 田	97.37	4	74	73	- 1		尾 西	91.66	3	61	61	0
	半 田 南	99.57	4	59	60	+ 1		一 宮	97.53	4	97	97	0
	東 知 多	98.67	3	54	56	+ 2		一 宮 中 央	98.46	3	62	65	+ 3
	常 滑	98.46	4	64	66	+ 2		一 宮 北	98.84	4	85	86	+ 1
	東 海	93.85	3	63	65	+ 2		稲 沢	100.00	3	65	64	- 1
	計	97.99		357	363	+ 6		西 春 日 井	95.29	4	68	70	+ 2
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	94.62	4	232	243	+11	三 河 第 一 分 区	尾 張 中 央	100.00	3	49	49	0
	名古屋名駅	95.65	3	70	77	+ 7		津 島	100.00	4	93	95	+ 2
	名古屋名南	100.00	4	59	68	+ 9		計	97.95		673	679	+ 6
	名古屋南	95.47	3	125	128	+ 3		渥 美	85.27	3	61	65	+ 4
	名古屋港	100.00	4	121	123	+ 2		蒲 郡	97.51	4	77	78	+ 1
	名古屋瑞穂	99.70	4	94	96	+ 2		奥 三 河	92.59	3	42	41	- 1
	名古屋中	99.66	4	150	151	+ 1		新 城	95.52	4	63	62	- 1
	名古屋西	95.14	4	152	158	+ 6		田 原	96.59	4	71	71	0
	名古屋大須	99.47	4	90	94	+ 4		田原バシフィック	99.12	4	54	57	+ 3
	名古屋栄	100.00	3	63	63	0		豊 橋	98.92	4	128	127	- 1
名 古 屋 第 二 分 区	名古屋東南	99.19	4	96	97	+ 1		豊橋ゴールデン	100.00	4	74	74	0
	計	98.08		1,252	1,298	+46		豊 橋 北	99.76	4	113	114	+ 1
	名古屋千種	96.88	4	67	66	- 1		豊 橋 南	98.68	3	81	82	+ 1
	名古屋東	99.34	4	107	117	+10		豊 川	99.06	3	81	83	+ 2
	名古屋北	99.50	4	106	109	+ 3		豊川宝飯	96.03	4	60	63	+ 3
	名古屋名北	100.00	3	70	71	+ 1		計	96.59		905	917	+12
	名古屋名東	100.00	4	70	71	+ 1		安 城	98.11	4	83	87	+ 4
	名古屋守山	97.74	4	98	95	- 3	三 河 第 二 分 区	碧 南	100.00	3	78	78	0
東 尾 張 分 区	名古屋和合	100.00	3	109	112	+ 3		一 色	100.00	4	49	50	+ 1
	計	99.07		627	641	+14		刈 谷	99.05	4	90	91	+ 1
	犬 山	100.00	4	83	84	+ 1		刈谷知立	100.00	3	47	52	+ 5
	岩 倉	95.84	4	44	44	0		西 尾	99.03	4	80	79	- 1
	春日井	100.00	4	85	87	+ 2		西尾 KIRARA	98.56	4		52	+52
	小 牧	100.00	3	74	72	- 2		岡 崎	100.00	3	109	112	+ 3
	江 南	95.29	4	71	71	0		岡 崎 東	97.96	4	79	80	+ 1
	名古屋空港	100.00	4	72	73	+ 1		岡崎城南	100.00	4	74	77	+ 3
	尾 張 旭	100.00	4	62	65	+ 3		岡 崎 南	99.73	4	99	101	+ 2
	瀬 戸	99.59	3	80	82	+ 2		高 浜	100.00	4	48	48	0
	瀬 戸 北	96.83	4	62	63	+ 1		豊 田	100.00	4	96	97	+ 1
	豊山城北	99.64	4	71	71	0		豊 田 東	99.25	3	85	91	+ 6
	計	98.72		704	712	+ 8		豊 田 西	98.42	4	97	101	+ 4
								豊田三好	100.00	4	26	28	+ 2
								計	99.38		1,140	1,224	+84
地区内クラブ数 71R.C.				'91.7.1 会員数	5,658名	増 加 会 員 数	189名						
				当月末会員数	5,834名	減 少 会 員 数	13名						
				当月平均出席率	98.28%	差引純増会員数	176名						



国際ロータリー第2760地区
ガバナー事務局ご案内

ガバナー事務所

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号
名古屋観光ホテル内 527号室
TEL.052-221-1877 FAX.052-221-1885

ガバナー	加納 泉	医療法人 知泉会 加納病院 院長
地区幹事	伊藤 洵二	あいち醸造食品(株) 取締役社長
地区会計長	井上 文夫	井上文夫税理士事務所 所長
地区監事	久能木真人	日本オイルギヤ(株) 代表取締役社長
地区副幹事	栗田 義郎	サンメッセ(株) 専務取締役
地区副幹事	杉本 仁至	(株)杉本組 代表取締役社長
地区副幹事	大井 欽史	(株)金蝶堂 代表取締役
地区副幹事	沢井 孝郎	(株)名急社 代表取締役
地区補佐	酒井 尊夫	豊興業(株) 代表取締役
地区補佐	山口 道夫	都タクシー(株) 代表取締役社長
事務局員	河合 久子	